

# Join US!



マップのデジタル化と一般公開、  
いろんな人との連携をめざしています。



施設見学?

ハザードマップ  
検証?

まち歩き?

講話?

訓練?

ワーク  
ショップ?

マップ  
作り?

自主防災?

シミュレーション?

# 愛 プロジェクト

Since 2013

学校×大人×専門家



これからの防災についての  
アイデアとチャレンジを  
待っています!



市民と専門家の智慧と勇気で、  
世の中の矛盾や葛藤に  
向き合う活動です。

城下英行先生

「愛マップ・プロジェクト」  
ってなんですか?

愛マップ・プロジェクト  
-地域防災活動を総合化する防災マップ開発とその実践  
活動場所：小牧市立小牧中学校  
構成員：小牧中学校生・教員・PTA、地域コーディネーター、  
関西大学社会安全学部城下研究室、クリエイティブディレクター  
協力：小牧市役所  
参考資料：小牧中学校ホームページ、小牧市ホームページ、  
撮影：愛マップ・プロジェクトのみなさん  
制作：原愛樹  
文：原愛樹、城下英行（関西大学社会安全学部）  
2014年3月発行

「愛マップ」のコンセプトは？  
あ いはる人の い のちをまもる。\*  
「愛する」ことは「大切にすること」  
「愛する」の反対は「無関心」  
「関心を持つ」姿勢が大切  
※(愛)にしたのは校長先生です



東日本大震災からもうすぐ三年。各地の学校や自治体で、防災・減災の様々な取り組みが行われています。二〇一三年春、小牧中では、学校、大人、専門家が協力しあい、「これからの防災」について模索する活動が始まりました。これは、地域社会がかかえる課題、年齢、立場、考え方の異なる人達がどうありあ、どんなまちにしてい、かを考えることそのものと捉えよう。「防災マップ」と名付けられた、みんなで使える本格的な防災地図づくりを通し、一人ひとりの個性、いのちの尊厳を大切に、プロジェクトをめざしています。



守りたいのは、  
**いのち**  
個人としての尊厳

活動内容とめざすもの



プロジェクトをどう思いますか？

# 歴史

そのもの。

どの辺に「愛」を感じますか？  
自分自身、  
「さっしー」が「楽しいー」  
に気づきましたとこ。

防災学習研究に携わったきっかけは、  
3・11から力をうけたいと思った。  
**智慧V知識。**  
これからの防災につながると思った。

いろんな人が、  
いろいろ全力投球中！

再来の夢は？  
**建築士。**  
**美容師。**  
趣味やライフワークは何ですか？  
**エレクトーン。**

牧中のじまんは？  
市内で生徒数一番。  
**やすらぎの木**（広場）。

参加の動機は？  
危険なところを  
知らせたい。

活動で印象的だったことは？  
考える事ができた。

# 出会い。

プロジェクトの良い所は？



悪い所⇔良い所の発見。

小牧のすきなところは？

# 四五年

築城の歴史！

「防災いのち」の出会いを神様が作ってくれたとこの奇縁を幸運に思ったのです。

地域を知らない→すき→こうしたい。  
プロジェクトの愛すべきところは？  
FULL SWING

